



今日の政治の混迷

令和7年10月14日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

高市総裁の選出の裏は、中国の介入である。その見返りが、新たな関税の制裁である。

それらは中国とアメリカの代理戦争が今回の首相指名の現実であると理解できる。日本においては必ず独立が唯一の選択であり、それにおける離合集散と合意が国家の選択であるべきである。

これらは国粹主義でなく、真の愛国者が、これら今日の日本政治の現実に対して、新たな国家の確立を実現することを要求されるものである。

これは、最後の選択かもしれない。日本が自己の独立を失い、他国への従属を自己とすることは、日本が自己の歴史を放棄すること以外何物でもない。

これらは情報の開示とともに、国権の回復を求めることは正しい選択である。これら国家の独立という基盤において世界との新たな関係の求め、政治の使命である正しい行動と発言における未来の確立を行うことは、政治の使命なのである。

これらは計画と新たな未来という現実に対して、日本に突き付けられた最後通牒であり、今後においてそれは与えられない。

これらは第2次世界大戦において命をささげた日本人全ての最後の祈りである。

それらの重みは、政治の正しい選択なのである。

それらかな逃げることはほかの売国政治家とまっ委託同じであり、中国のために働くか、アメリカのために働くかの違いにすぎないのである。

これら真の政治家が、唯一未来を与えることができるのであり、日本においても世界においても全く同じである。